

社保シリーズ

歯管, 実地指, 加圧根充処置

1

社保研究部

今回は4月の診療報酬改定で変更となった歯管, 実地指の文書提供の取り扱いと独立点数になった加圧根充処置について解説する。

症例解説

症例は, Pul, Perで来院した患者に治療計画を示し, 6月2日の初診日から歯管を算定している。歯管の算定に必要な文書の提供間隔は4カ月に1回が原則だが, 歯周疾患が管理病名に加わった場合など治療計画の変更のつど発行が求められている。今回の改定で, 患者またはその家族が管理計画書の備考欄に「次回から文書不要」と記入すれば, 提供の義務はなくなった。また, 全身疾患など患者の状態や家族の付き添いがない場合に限っては, 「〇〇疾患のため, 〇〇〇〇が代行記入」としてもよい(2014.3.31疑義解釈)。

次に, 実地指の文書提供は, いままで同様に, 初回および3カ月に1回以上の提供が必要だが, 提供した文書の写しは, 歯科医師がカルテに添付することになった。同時に, 提供文書の写しは歯科衛生士の業務記録として取り扱えることになった(6月9日)。歯科衛生士から見ると, 提供文書は実地指を算定したつど作成して保管し, うち3カ月に1回は, 患者と主治医に同じものを手渡すイメージになる。

加圧根充は, 算定日にエックス線で緊密な状態の確認が必要だったが, 事情があって異日に撮影した場合も算定可となった。電子請求では算定日情報がレセプトに記されるので, 摘要欄に「異日エックス線確認」などのコメントが必要になる(6月23日)。

インレーの除去は16点だが, 急性のPul, Perで患者が苦痛を訴え除去困難な場合は困難なもの32点を算定する。

管理計画書の備考欄に「次回から文書不要」と患者が記入すれば, 次月から文書の提供はしなくてもよい。

実地指の情報提供文書の写しはカルテに添付する。歯科衛生士は算定のつど実地指にかかる業務記録を作成して保管する。その際, 提供文書の写しを業務記録としてもよい。

根充状態の確認が後日になった場合でも加圧根充処置は算定できる。摘要欄に「異日エックス線確認」と記載する。

疑義解釈資料の送付について(その7)から抜粋

厚生労働省保険局医療課2014年6月2日発出

(問) 口蓋補綴又は顎補綴を装着した患者に対して当該装置に係る調整や指導を行った場合の取扱い如何。

(答) 摂食・嚥下機能の改善を目的として, 口蓋補綴又は顎補綴に係る調整や指導を行った場合は, 歯科口腔リハビリテーション料1の「2 舌接触補助床」の算定要件に準じて算定する。

(問) 平成26年度歯科診療報酬改定において, CAD/CAM冠及び小児保険装置が保険適用となったが, 間接法で製作された場合については, 咬合採得は算定できると解してよいか。

(答) そのとおり。

(問) 平成26年度歯科診療報酬改定において, 小児義歯の適応に, 外傷により歯が喪失した場合が追加されたが, この場合において事前承認を必要とするのか。

(答) 必要ない。

(問) 歯冠修復物又は欠損補綴物の装着予定日から起算して1月以上患者が来院しない場合の記載について, 「歯冠修復及び欠損補綴」欄の記載内容から装着物の種類が明らかに特定できる場合は, 装着物の種類の記載を省略してよいか。

(答) 省略してよい。

部位	傷病名	診療開始日
4]	C ₃ 慢化Per	26年6月2日
4 5]	C ₃ 急性Pul	26年6月2日
〔年齢〕 35歳女性		
〔主訴〕 右上の歯が咬むと痛い。左下の奥歯がズキズキ痛い。		
〔所見〕 4]咬合痛あり。4 5] 歯髄に達するう窩を認める。		

月日	部位	療法・処置	点数
6/2		初診	234
	4] 4 5]	X-Ray(D) 2 F 電 (所見略) (58×2)	116
	4 5]	浸麻 (OA+歯科用キシロカインCt1.8ml)	/
		インレー除去 (32×2)	64
		抜髄 (228×2)	456
		仮封 (ネオダイン)	/
		歯管 <文書提供: 写しを添付>	110
		継続管理の希望確認と同意を得る。	/
6/9		再診	45
	4 5]	EMR (4 19mm, 5 18mm) (30×2)	60
		RCP #50	/
		X-Ray(D) 1 F 電 リーマの根尖到達を確認	48
		根貼 (FG) (26×2)	52
	4]	感根処 (2根管)	294
	4] 4 5]	仮封 (ネオダイン)	/
		実地指1 <文書提供: 写しを添付>	80
		スクラビング法による指導を指示	/
6/16		再診	45
	4 5]	根貼 (FG) (26×2)	52
		4 5] 打診痛あり	/
	4]	EMR (B18mm, P17mm) (30+15)	45
		RCP #50	/
		X-Ray(D) 1 F 電 リーマの根尖到達を確認	48
		根貼 (FG)	30
		4] 打診痛あり	/
	4] 4 5]	仮封 (ネオダイン)	/
6/23		再診	45
	4] 5]	根貼 (FG) (26+30)	56
		4], 5] 打診痛ややあり。4] は経過良好。	/
	4]	根充 (CAN+G.ポイント)	68
		CRF	130
		根充状態は次回以降に確認予定。	/
	4] 4 5]	仮封 (ネオダイン)	/
6/28		再診	45
		4], 5] ともに打診痛を認めず。	/
	4] 5]	根充 (CAN+G.ポイント) (68+90)	158
		CRF (130+156)	286
	4] 4 5]	X-Ray(D) 2 F 電 (48×2)	96
		4], 4 5] ともに緊密な根充を確認。	/
		仮封 (ネオダイン)	/
		来月から補綴治療に移行する。	/
6月分 5日分 2,663点			